

令和3年度 横浜市立四季の森小学校 学校だより
このまちに生き、共に輝く子

ねばり強く取り組む子 思いやりのある子 命を大切にする子 地域に愛着をもつ子 社会への視野を広げる子



四季の森

夏休み前号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shikinomori/>

夏休みらしい学びを

校長 笹原 洋子

梅雨空が続く7月上旬。6年生が「全校で七夕飾りを飾りたい。」と、竹を切ってきて、願い事を書く短冊の用紙と一緒に各学級に配ってくれました。7月7日の夜はあいにくの天気、横浜からは星空を見ることができませんでしたが、きっとみんなの願いは天に届いたことでしょう。



セミの鳴き声が賑やかになってきました。梅雨も明け、いよいよ夏休みです。夏休みらしい学びができるよう工夫しましょう。夏休みらしい学びにはどんなものがあるでしょう。

1つめには、今まで学んだことの復習をすることです。今年度は、どの学年もこれまで学習したことの復習となるプリント等を課題として出します。まとめてやるのではなく、毎日少しずつ取り組むことで、学習する習慣も身に付けられるようにしましょう。

2つめは、夏休みだからこそできる、「夏」に関連する物などについて、じっくり取り組むのに適しています。例えば、セミが羽化する様子をじっくり観察したり、保護者の方と一緒に夏の星座を観察したりしてみるのもよいでしょう。また、じっくり時間をかけて好きな絵をたくさん描き、作品集を作るのもよいかもしれません。1年間で一番長いまとまったお休みです。ぜひ、自分の得意なことに磨きをかけましょう。

さらに、夏休みの学びとして学んで欲しいことに、学校だけでは学びきれない『非認知能力』と言われる力を伸ばすことがあります。『非認知能力』というのは、テストなどで数値化できる力以外の、「思いやり」「やりぬく力」「協調性」「やる気」「自信」「創造性」等の「内面的な能力」です。

ぜひ、この夏休みの期間中、課題などの学習をするだけでなく、家の手伝い、友達と遊ぶこと、自分の好きなことなどをバランスよく取り入れた規則正しい生活を、お子さん自身が考えて計画的に過ごせるようご助言をお願いいたします。そして、少しでも多くお子さんの顔を見ながら明るい会話をしていただくと、お子さんの内面はより豊かに成長することでしょう。

夏休み明け、心も体も一回り大きく成長した元気な四季の森の子ども達に会えるのを楽しみにしています。

四季の森小の花壇にたくさんの花が咲いています。暑い夏のひと時、バス通りからご覧いただき、少しでも心を癒していただければ幸いです。

